

迫り来る『工事進行基準』に プロジェクトマネジメントは、こう変革する!

工事進行基準 対策セミナー 2009年 1月21日(水) 開催(無料)

2009年4月適応まで
秒読み開始!

2009年4月から会計基準が変更されます。工事期間中、目的物が完成に近づくにつれて徐々に収益が発生するものと考え、工事の完成度合いに応じて工事に関する収益と原価を計上し、各会計期間に分配する「工事進行基準」が、IT企業のシステム開発(プロジェクト)業務にも適用されます。

その為、企業はシステム開発業務の開発プロセスの標準化、各プロジェクトの見積精度の向上、開発原価の集計、リアルタイムな進捗把握を実現する事が求められて来ます。

本セミナーでは、会計の視点からと、ソフトウェアの開発現場における工事進行基準への最適な対策について、より具体的にご紹介してまいります。

プログラム

14:30 ~

開場

15:00 ~ 15:45

◆ ソフトウェア業界における工事進行基準の導入

15:55 ~ 16:30

◆ EVMを利用した当社パッケージ『Time Krei』ご紹介

講師：竹内 啓博

総合会計事務所マネジメント・サポート
公認会計士 税理士

1993年早稲田大学政治経済学部卒業後、朝日監査法人(現あずさ監査法人)入所。
1998年公認会計士登録。民間企業および公的機関の法定監査、各種アドバイザリー業務
多数に従事したのち2007年退職。現在、総合会計事務所マネジメント・サポートのパートナー、
公認会計士・税理士竹内事務所代表として会計・税務コンサルティングを中心に幅広い分野で活動。

講師：中村 繁貴

株式会社テンダ 取締役
ユニファイジャパン株式会社 取締役
北京天達楽恵軟件有限公司 董事

WEBアプリケーションエンジニアとして大手企業にて数多くのソリューションシステムを開発する。その後、プロジェクトマネージャとして大規模プロジェクトの多くを成功に導く。またシステムコンサルタントとしても活躍実績があり、各社のプロジェクトにおける問題解決を、オフショア開発も含めて行うことのできる数少ないコンサルタントとの定評がある。現在は「工事進行基準」に即したビジネス展開を実践中。

日時： 2009年1月21日(水) 14:30~16:30

会場： コンファレンススクエア エムプラス1F「サクセス」(東京都千代田区丸の内2-5-2 三菱ビル1F)

参加費： 無料(事前登録制)

定員： 80名(先着順)

主催： 株式会社テンダ

セミナーに関するお問い合わせ